

認証年度: 令和5(2023)年度

窯業・土石製品



むらかし せっかい こうぎょう かぶしがいいしゃ
村檜 石灰 工業 株式会社



327-0509

栃木県佐野市宮下町1-10

<https://www.murakashi.co.jp>

東武佐野線葛生駅から徒歩20分、北関東自動車道佐野・田沼ICから8.6km

お問い合わせ先

TEL:0283-86-3511



ここがセールスポイント 様々な分野に石灰製品を提供しています。

謹厳実直なものづくりに誇りを持って、肥料、土木、建材、食品の4分野を主として石灰製品を提供しております。安政元年(1854年)に創業してから今日に至るまでの豊富な経験を活かしながら、これからも事業を通じて社会に貢献してまいります。

会社概要

代表者名 村檜 太郎

資本金 2400万円

年商 45億円

従業員数 130名

設立 1949年8月1日

取得規格 ISO9001、ISO22000

主な拠点・主要取引先

拠点: 本社(佐野市)、本社工場(佐野市)、本社第二工場(佐野市)、会沢工場(佐野市)、東京営業所(東京都)、東北支店(岩手県)

事業内容

石灰、ドロマイトの採掘と加工、各種肥料、固化材、左官材料、食品素材の製造販売

わが社の《ドロマイト》にはこんな特徴があります！



製品名: 食品素材ドロマイト

食品用素材「ドロマイト」は、従来のカルシウム強化食品素材とマグネシウム強化食品素材の混合物とは異なり、カルシウムとマグネシウムが原子オーダーで均一に分散しているため、これらをムラなく摂取できます。用途にあわせて様々な粒度を取り揃えています。

社長からのメッセージ

日本で唯一100%自給可能な天然鉱物「石灰」。この貴重な鉱物の持つ魅力を引き出し、多分野に展開していくことが私たちの取り組みです。従来からの用途に留まらず、数々の有用な用途をお客様にご提案し、支持を戴いてきましたのは、直向な社員の姿勢あつてのことと自負しております。創業以来の伝統を紡ぎながら、200周年に向けてチャレンジを続けてまいります。

その他にもこんなものを造っています！

石灰質肥料(肥料分野)、消石灰系塗り仕上げ材「村檜の現代しっくい」(建材分野)等の製造、販売もおこなっています。

<伝統を守り 進化を遂げる『村檜の現代しっくい』>
今から1500年前、仏教伝来とともにしっくいの技術は日本にやってきました。しっくいの持つ白色の美しさと優れた耐火性能は、日本の美しい街並みをつくり、火災から街を守ってきました。私ども村檜石灰工業は、安政元年より江戸に石灰を納めさせていただいてから170年余。品質にこだわり続け日本の街づくりに貢献してまいりました。そして今、その伝統と品質を守りつつ、現代の建物や住宅にフィットした『村檜の現代しっくい』が生まれました。『村檜の現代しっくい』は、多様化する壁面へのニーズをしっくいで充足すべく開発された新しい材料です。洋風の室内を優しく包み込むことをコンセプトとし、独自の配合で3つのベース(スムーズ、ソフト、カジュアル)をご用意しました。そのまま塗るだけで、お部屋にマッチした様々な表情が生まれます。自然由来のにおいの少ない糊を使用し、ほぼ無臭の材料となっています。長年に亘る開発で得たノウハウを駆使し、ツヤが極端に少ないしっくいとなっています。



「村檜の現代しっくい」のパッケージ



製品(ペースト)の様子